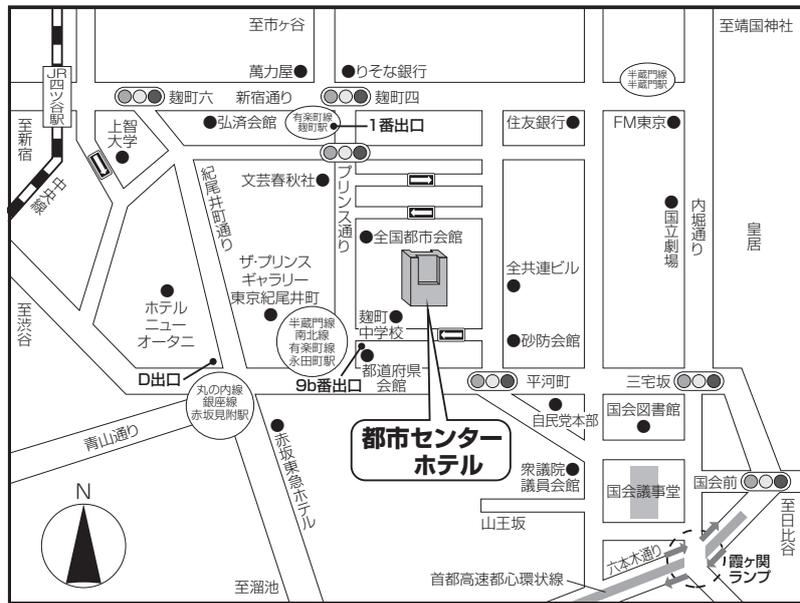


第 35 回日本糖尿病性腎症研究会 プログラム

日 時：令和 6 年 11 月 30 日（土）・12 月 1 日（日）
 開催形式：現地開催
 会 場：都市センターホテル（東京都千代田区平河町 2-4-1）
 会 費：7,000 円（医師・研究者・企業）
 2,000 円（医師以外の医療従事者：看護師・薬剤師・管理栄養士など）



- ◆地下鉄 麴町駅（有楽町線）半蔵門方面 1 番出口より徒歩約 4 分
 永田町駅（南北線・有楽町線・半蔵門線）9b 番出口より徒歩約 3 分
 赤坂見附駅（丸の内線・銀座線）D 出口より徒歩約 8 分
- ◆JR 四ツ谷駅麴町口より徒歩約 14 分
- ◆都バス 橋 63 系統「平河町二丁目（日本都市センター前）」下車
 （新橋駅⇄市ヶ谷駅⇄小滝橋車庫前）

| | | |
|-----|--|--|
| 世話人 | 日本大学 和歌山県立医科大学 島根大学 岡山大学 石川記念病院 久留米大学 岡山大学 金沢大学 | 阿部 雅 紀 荒木 信 一 金崎 啓 造 四方 賢 一 馬場園 哲 也 深水 圭 和田 淳 和田 隆 志（代表世話人） |
|-----|--|--|

第 35 回当番世話人
 岡山大学
 四方 賢 一
 宮本 聡（事務局長）
 和田 嵩 平、藤尾 聡 子（事務局）

後援 一般社団法人日本糖尿病学会、一般社団法人日本腎臓学会

認定単位について：

- 一般社団法人日本糖尿病学会 糖尿病専門医単位 3 単位
- 一般社団法人日本腎臓学会 腎臓専門医資格更新単位 1 単位
- 一般社団法人日本糖尿病療養指導士認定機構〈第 2 群〉研修単位 2 単位

ご挨拶

第35回日本糖尿病性腎症研究会の当番世話人を拝命しました岡山大学の四方賢一でございます。この度は、伝統ある本研究会を開催させて頂けることを大変光栄に存じます。

本研究会は、年に一度、糖尿病性腎症の診療と研究に携わる医師を含めたメディカルスタッフとこの領域の研究者が集まる貴重な研究会で、今回で第35回を迎えます。この間に、多くの基礎研究、臨床研究が行われ、糖尿病性腎症の成因と病態に関する理解が深まり、治療に関する知見も集積されました。糖尿病性腎症の薬物治療に関しては、新たにSGLT2阻害薬、GLP-1受容体作動薬、非ステロイド型MR拮抗薬のエビデンスが創出され、腎症から末期腎不全への進行をさらに抑制できる期待が高まっています。また、糖尿病性腎症の治療には、メディカルスタッフによるチーム医療が重要であることは言うまでもありません。

このような背景の下で、今回も、一般演題のご発表に加えて、シンポジウム、ワークショップ、教育講演、共催セミナーを企画しました。今回も大変多くの演題をご応募頂きまして誠に有難うございました。シンポジウムでは、糖尿病性腎症研究の最前線でご活躍の先生方に、最近の基礎研究の進歩と臨床研究から得られたエビデンスについて幅広くご発表頂き、議論を深めて頂く予定にしております。また、ワークショップのテーマには、食事療法とチーム医療を取り上げました。教育講演では、糖尿病性腎症に関する診療ガイドラインや新しい治療薬、歯周病について、それぞれのエキスパートの先生方にご講演を頂きます。

今回は、久しぶりにご参加の皆様による情報交換会を予定しております。年に一度の本研究会を、活発な議論と情報交換の場にして頂くとともに、ご参加の皆様の親睦を深めて頂きたいと思っております。

今回の企画と準備にご協力頂きました皆様に厚く御礼申し上げます。本研究会が、皆様の診療と研究の発展に役立つ有意義な会となり、糖尿病から腎不全への進行予防につながることを心より願っております。

第35回日本糖尿病性腎症研究会 当番世話人
岡山大学 名誉教授・特命教授
四方 賢一



日 程 表

11月30日 (土)

参加受付：9：00～17：30

| | 第1会場 (3F コスモスホールI) | 第2会場 (3F コスモスホールII) | 第3会場 (5F オリオン) |
|-------|--|--|--|
| 9:00 | | | 9:00～9:50 幹事会 (5F スバル) |
| | 9:55～10:00 開会挨拶 | | |
| 10:00 | 10:00～10:30 教育講演1 糖尿病診療ガイドライン2024を踏まえた糖尿病性腎症の治療 座長：合田朋仁 演者：久米真司 | 10:00～10:50 一般演題1「臨床1」 演題番号 0-01～0-04 座長：荒木信一 守屋達美 | 10:00～10:50 一般演題2「基礎1」 演題番号 0-05～0-08 座長：岩田恭宜 的場圭一郎 |
| | 10:40～11:10 教育講演2 CKD診療ガイド2024の改訂ポイント 座長：深水 圭 演者：和田 淳 | | |
| 11:00 | 11:20～11:50 教育講演3 ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬の臓器保護作用 座長：守屋達美 演者：豊田雅夫 | 11:00～11:50 一般演題3「臨床2」 演題番号 0-09～0-12 座長：鶴屋和彦 花井 豪 | 11:00～11:50 一般演題4「基礎2」 演題番号 0-13～0-16 座長：小川 晋 柏原直樹 |
| 12:00 | 12:05～12:55 ランチョンセミナー1 座長：阿部雅紀 演者：森 克仁 共催：田辺三菱製薬株式会社 | 12:05～12:55 ランチョンセミナー2 座長：宇都宮一典 演者：山内真之 共催：バイエル薬品株式会社 | 12:05～12:55 ランチョンセミナー3 座長：馬場園哲也 演者：森 崇寧 共催：アストラゼネカ株式会社/ 小野薬品工業株式会社 |
| 13:00 | 13:05～13:55 スポンサーセミナー1 座長：羽田勝計 演者：祖父江理 共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社 | 13:05～13:55 スポンサーセミナー2 座長：宇津 貴 演者：西 裕志 共催：協和キリン株式会社 | |
| 14:00 | 14:00～14:10 研究会からの連絡 | | |
| | 14:15～16:45 シンポジウム 糖尿病性腎症の研究の進歩 ～基礎から臨床まで～ 座長：川浪大治 四方賢一 演者：金崎啓造 宮本 聡 横溝 久 山原真子 中出祐介 | 14:15～15:05 一般演題5「臨床3」 演題番号 0-17～0-20 座長：赤井裕輝 宇津 貴 | |
| 15:00 | | 15:10～16:00 一般演題6「臨床4」 演題番号 0-21～0-24 座長：豊田雅夫 細島康宏 | |
| 16:00 | | 16:05～16:55 一般演題7「基礎3」 演題番号 0-25～0-28 座長：斎藤亮彦 山岸昌一 | |
| 17:00 | 17:10～18:00 イブニングセミナー1 座長：荒木信一 演者：金崎啓造 共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社/ 日本イーライリリー株式会社 | | |
| 18:00 | | | 18:15～ 意見交換会 |

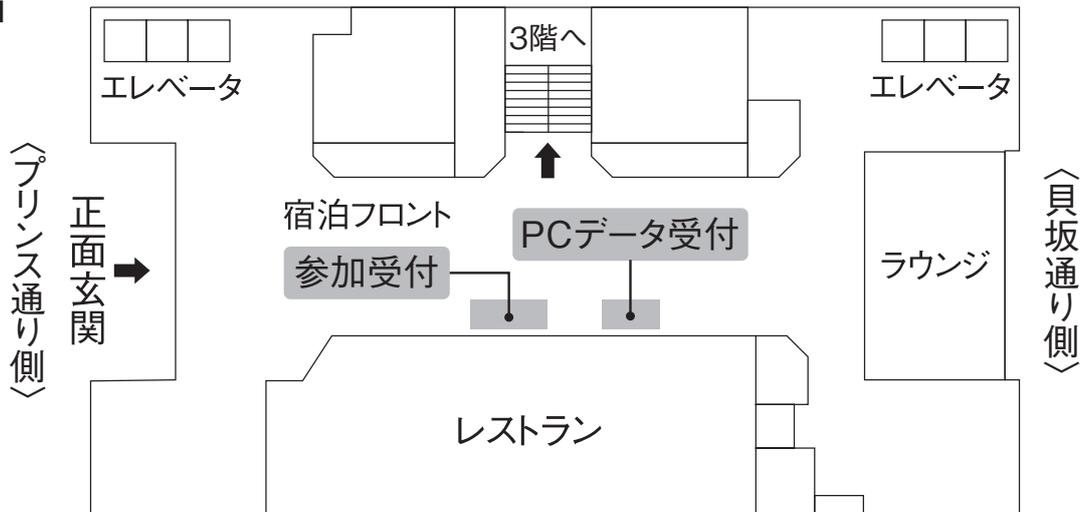
12月1日 (日)

参加受付：8：30～14：30

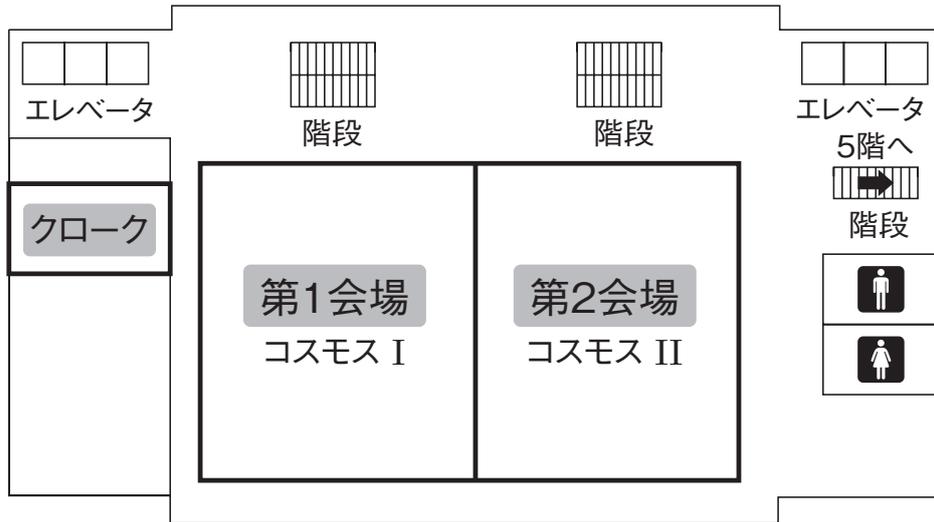
| | 第1会場 (3F コスモスホールI) | 第2会場 (3F コスモスホールII) |
|-------|---|--|
| 9:00 | | 9:00～9:50 一般演題8「臨床5」 演題番号 0-29～0-32 座長：椿原美治 丸山高史 |
| 10:00 | 9:50～11:50 ワークショップ1 糖尿病性腎症の重症化を予防するためのチーム医療を考える 座長：阿部雅紀 宇都宮一典 演者：宇都宮一典 八田 告 吉沢祐子 佐藤今子 | 10:00～11:00 一般演題9「臨床6」 演題番号 0-33～0-37 座長：井口登與志 片山茂裕 |
| 11:00 | | 11:05～11:55 一般演題10「基礎4」 演題番号 0-38～0-41 座長：久米真司 深水 圭 |
| 12:00 | 12:05～12:55 ランチョンセミナー4 座長：榎野博史 演者：川浪大治 共催：住友ファーマ株式会社 | 12:05～12:55 ランチョンセミナー5 座長：金崎啓造 演者：豊田雅夫 共催：田辺三菱製薬株式会社 |
| 13:00 | 13:05～15:05 ワークショップ2 糖尿病性腎症の食事療法を考える 座長：荒木信一 馬場園哲也 演者：細島康宏 市川和子 北田宗弘 花井 豪 | 13:05～13:35 教育講演4 糖尿病合併症に対するインクレチン関連薬の効果 座長：赤井裕輝 演者：矢部大介 |
| 14:00 | | 13:45～14:15 教育講演5 糖尿病・慢性腎臓病と歯周病の関連のアップデート 座長：片山茂裕 演者：水谷幸嗣 |
| 15:00 | 15:05～15:15 閉会挨拶 | |
| 16:00 | | |
| 17:00 | | |
| 18:00 | | |

会場案内図

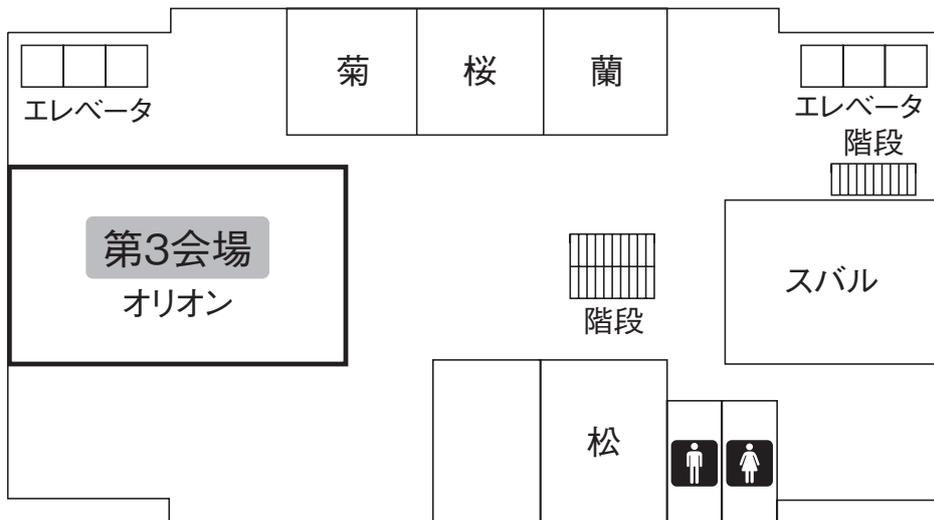
ロビー階



3階



5階



参加者へのご案内

1. 開催形式・日時・参加登録

(1) 開催形式・開催日時

開催形式：現地開催 *ライブ配信・オンデマンド配信はありません

開催日時：11月30日（土）9：55～18：00

12月1日（日）9：00～15：15

(2) 参加費^{*1}

医師・研究者・企業：7,000円（不課税）

医師以外の医療従事者（看護師・薬剤師・管理栄養士など）：2,000円（不課税）

学生・初期研修医^{*2}：無料

^{*1} 研究会への参加をもって入会となります。

^{*2} 本研究会では、学部学生（医学科・看護学科）、大学院生、医学系・看護系の専門学校学生及び、初期研修医は、参加費無料となります。その際、学生は「在学証明書」を、初期研修医は研修施設より発行された証明書を必ず提出願います。（メールまたはFAXにて、事前にご提出ください。当日参加登録の方は、ご持参のうえ受付にご提出ください。）
後期研修医は有料とさせていただきます。

(3) 参加登録

なるべくオンラインにて参加登録を行ってください。オンライン参加登録について、詳細はホームページをご覧ください。現金でのお支払いをご希望の場合は、当日のご参加登録をお願いいたします。

●オンライン参加登録方法

Payventのシステムから「オンライン参加登録」を行ってください。

●支払い方法

オンライン参加登録システムでのお支払い方法は、事前・当日を含めクレジットカードのみ対応可能です。銀行振込でのお支払いをご希望の場合は、運営事務局までお問合せください。

※クレジットカードは、VISA、MasterCard、American Express、JCB、ダイナース、ディスカバーでのお支払いに対応しています。

●登録完了・領収書・参加証明書・参加受付用QRコード

参加登録・お支払い完了後、Payventから届く自動返信メールにボタンが「領収書発行」「参加証明書」が表示されますので、ご自身でダウンロード・印刷をしてください。

なお、参加証明書は現地での参加受付後にダウンロード可能になります。

参加用QRコードはお支払い完了後のメールに表示されます。印刷のうえご持参いただくか、お手持ちのスマートフォンなどに表示させて参加受付にお越しください。

●参加証（ネームカード）

参加証（ネームカード）は、現地参加受付でお渡しいたします。
※無記名の参加証（ネームカード）です。予めご了承ください。

●キャンセルポリシー

原則、参加登録費支払完了後のキャンセルはできません。二重登録等にご注意ください。
お預かりしました参加費は、やむを得ない事情により研究会が開催中止となる場合を除いて返金はいたしませんのでご了承ください。

(4) 当日の参加登録・受付

当日は、オンライン参加登録（クレジット支払い）、または現金で受付いたします。

●受付場所・時間

場所：都市センターホテル ロビー階（プリンス通り側 正面玄関）
時間：11月30日（土）9：00～17：30
12月1日（日）8：30～14：30

●ご来場にあたりまして

- ・事前にオンライン参加登録された方は、決済完了メール（Payvent から自動送信）内に表示される参加受付用 QR コードを印刷のうえご持参いただくか、お手持ちのスマートフォンなどに表示させて参加受付にお越しください。
- ・ご来場には公共交通機関をご利用ください。
- ・当日、発熱・感冒症状などで体調が優れない場合は、来場をお控えください。

2. 発表データ受付

受付場所・時間

場所：都市センターホテル ロビー階（プリンス通り側 正面玄関）
時間：11月30日（土）9：00～17：30
12月1日（日）8：30～14：30

3. プログラム・抄録集

参加登録をいただいた方には、当日参加受付で一部お渡しいたします。

4. 取得単位について

(1) 一般社団法人日本糖尿病学会 糖尿病専門医単位

本研究会に参加することにより、一般社団法人日本糖尿病学会糖尿病専門医更新のための単位3単位が取得できます。登録につきましては、後日、一般社団法人日本糖尿病学会にご自身で申請をお願いいたします。

(2) 一般社団法人日本腎臓学会 腎臓専門医更新単位

本研究会に参加することにより、一般社団法人日本腎臓学会腎臓専門医更新のための単位1単位が取得できます。登録につきましては、後日、一般社団法人日本腎臓学会にご自身で申請をお願いいたします。

(3) 一般社団法人日本糖尿病療養指導士認定機構 <第2群>研修単位

本研究会に参加することにより、日本糖尿病療養指導士認定更新研修単位<第2群>2単位が取得できます。当日単位受付にて参加者名簿に記入し参加証を受け取りください。参加者名簿の記入必須項目は「氏名」・「認定番号」・「職種」です。

5. 意見交換会

11月30日(土) 18:15～ 5階 オリオンにて行います。

参加証をお持ちの方はどなたでもご参加いただけます(参加費無料)。

※クロークにお荷物を預けられている場合は、お荷物をお引取のうえ、ご参加ください。意見交換会会場内に荷物置き場をご用意しております。

6. 呼び出し

会場内での呼び出しは、原則として行いません。

7. クローク

貴重品はお預かりできませんのでご了承ください。

場所：都市センターホテル 3階

時間：11月30日(土) 9:00～18:20

12月1日(日) 8:30～15:20

8. 座長の先生へのお願い

座長の方は、プログラムの円滑な進行にご配慮くださいますようお願い申し上げます。会場正面に向かって右側最前列に次座長席を設けておりますので、ご担当のセッション開始10分前までにご着席ください。

9. 演者の先生へのお知らせ

(1) 発表時間

指定演題(シンポジウム/ワークショップ/教育講演)：別途ご連絡しております。

一般演題：口演8分、質疑応答4分です。

(2) 発表データについて

1) 本研究会はPC発表のみといたします。スクリーンは会場に合わせたサイズの1面のみです。

2) データの作成にあたってのお願い

・Windows利用の講演者はWindows PowerPointにて発表データを作成しUSBメモリに保存したものを「PCデータ受付」にお持ちください。Macにて発表をご希望の講演者はご自身のPC持参による発表のみとなります。PC持込の方で専用の外部出力ケーブルが必要な場合は、必ずご自身で持参してください。

なお、保存データはご自身のPC以外でも文字化け等がなく、データを読み込めるかどうかを事前に確認してください。

※バックアップ用としてお手持ちのノートパソコンをご持参いただくことを推奨いたします。

- ・文字フォントは PowerPoint に設定されている標準的なフォントのみご用意いたします。
 (例) 日本語の場合：MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝 など
 英語の場合：Times New Roman、Century、Century Gothic、Arial、Symbol など
- ・研究会当日に会場に設置される機材スペック
 [アプリケーション] Windows 版 Microsoft PowerPoint (Microsoft (Office) 365)
- ・推奨スライドサイズ：16：9
- ・アニメーション・動画の使用は可能です。バックアップ用として、ご自身の PC をご持参ください。
- ・PC の外部出力はミラーリング (複製) になります。拡張 (発表者ツール) は使用できません。
- ・研究会当日は演者ご自身で演台上に設置されているキーパッド・マウスを操作していただきます。
- ・PC データ受付でのチェック終了後、会場内の次演者席へ 10 分前までにお越しください。

(3) 利益相反 (COI) 開示について

発表者は各自の所属学会の規定に則って利益相反状態の申告をお願いいたします。

所属されている学会に利益相反開示規定がない場合は、一般社団法人日本糖尿病学会もしくは一般社団法人日本腎臓学会の規定に従ってください。

10. 関連会議

・世話人会

別途ご案内します。

・幹事会

時間：11月30日(土) 9:00~9:50

場所：都市センターホテル 5階 スバル

詳細は別途ご案内します。

第 35 回日本糖尿病性腎症研究会プログラム

11 月 30 日（土）

【第 1 会場（3F コスモスホール I）】

9：55～10：00 開会挨拶

10：00～10：30 教育講演 1

座長：合田朋仁（順天堂大学 腎臓内科）

EL1. 糖尿病診療ガイドライン 2024 を踏まえた糖尿病性腎症の治療

滋賀医科大学 糖尿病内分泌・腎臓内科

久米真司（くめ しんじ）

10：40～11：10 教育講演 2

座長：深水 圭（久留米大学 医学部 内科学講座腎臓内科部門）

EL2. CKD 診療ガイド 2024 の改訂ポイント

岡山大学 腎・免疫・内分泌代謝内科学¹⁾

岡山大学病院 新医療研究開発センター²⁾

福岡大学 医学部 内分泌・糖尿病内科学講座³⁾

○和田 淳（わだ じゅん）¹⁾ 宮本 聡²⁾ 川浪大治³⁾

11：20～11：50 教育講演 3

座長：守屋達美（北里大学健康管理センター）

EL3. ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬の臓器保護作用

東海大学 医学部 腎内分泌代謝内科

豊田雅夫（とよだ まさお）

12：05～12：55 ランションセミナー 1

共催：田辺三菱製薬株式会社

座長：阿部雅紀（日本大学医学部 内科学系 腎臓高血圧内分泌内科学分野）

「DKD に対する SGLT2 阻害薬の多面的な期待」

大阪公立大学大学院医学研究科 腎臓病態内科学

森 克仁（もり かつひと）

13：05～13：55 スポンサーードセミナー 1

共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

座長：羽田勝計（旭川医科大学）

「CKD 合併 2 型糖尿病治療における GLP-1RA の有用性～セマグルチドの新規エビデンス～」

香川大学医学部附属病院 腎臓内科

祖父江理（そふえ ただし）

14：00～14：10 研究会からの連絡

14：15～16：45 シンポジウム

糖尿病性腎症の研究の進歩～基礎から臨床まで～

座長：川浪大治（福岡大学 医学部内分泌・糖尿病内科学）

四方賢一（岡山大学）

SY-1. 糖尿病関連腎臓病：残余リスクと向き合う

島根大学 医学部 内科学講座 内科学第一¹⁾

島根大学 医学部 統合腎疾患制御研究・開発センター²⁾

金崎啓造（かなさき けいぞう）^{1,2)}

SY-2. 微量アルブミン尿期の SGLT2 阻害薬のエビデンス～CANPIONE study の結果を踏まえて～

岡山大学病院 新医療研究開発センター¹⁾

University Medical Center Groningen²⁾

岡山大学³⁾

○宮本 聡（みやもと さとし）¹⁾ Hiddo J. L. Heerspink²⁾ Dick de Zeeuw²⁾ 四方賢一³⁾

SY-3. 解糖系代謝機構に着目した糖尿病性腎症の残余病態の治療戦略

福岡大学 医学部 内分泌・糖尿病内科学

横溝 久（よこみぞ ひさし）

SY-4. 糖尿病性腎症におけるポドサイト障害

滋賀医科大学 医師臨床教育センター¹⁾

滋賀医科大学 内科学講座 糖尿病内分泌・腎臓内科²⁾

○山原真子（やまはら まこ）^{1,2)} 久米真司²⁾

SY-5. D-アミノ酸・共生細菌叢に着目した糖尿病関連腎臓病研究

金沢大学附属病院 検査部¹⁾

金沢大学大学院 腎臓・リウマチ膠原病内科学²⁾

○中出祐介（なかで ゆうすけ）^{1,2)} 岩田恭宜²⁾ 和田隆志²⁾

17:10~18:00 イブニングセミナー 1

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社/日本イーライリリー株式会社

座長：荒木信一（和歌山県立医科大学 腎臓内科学講座）

「エビデンスを積極的に活用した糖尿病関連腎臓病に対する介入戦略 2024」

島根大学 医学部 内科学講座内科第一

金崎啓造（かなさき けいぞう）

【第2会場（3F コスモスホールII）】

10:00~10:50 一般演題1「臨床1」

座長：荒木信一（和歌山県立医科大学 腎臓内科学講座）

守屋達美（北里大学健康管理センター）

O-01. 糖尿病の臨床所見が極めて乏しく、腎生検で糖尿病性結節性糸球体硬化症と診断された症例

九州大学 医学部 病態機能内科¹⁾

福岡日赤病院 腎センター²⁾

広島日赤病院 腎臓内科³⁾

松山日赤病院 腎臓内科⁴⁾

八幡済生会病院 腎センター⁵⁾

田川市民病院 腎臓内科⁶⁾

○佐内 透（さない とおる）¹⁾ 奥田誠也¹⁾ 大地信彰¹⁾ 平方秀樹¹⁾ 片渕律子²⁾
吉光隆博³⁾ 原田篤実⁴⁾ 阿部哲哉⁵⁾ 千原純一⁶⁾

O-02. 当院における糖尿病関連腎臓病の病理学的所見と腎予後に関する検討

関西電力病院¹⁾

大津赤十字病院²⁾

京都華頂大学³⁾

○藤田京花（ふじた きょうか）¹⁾ 望月滉介¹⁾ 大塚貫生¹⁾ 倉橋 聡¹⁾ 竹岡 純¹⁾
平島尚子¹⁾ 戸田尚宏¹⁾ 古宮俊幸²⁾ 武曾恵理^{1,3)} 石井 輝¹⁾

O-03. 糖尿病性腎症患者における脈圧と腎予後・病理組織学的腎所見の関連性

奈良県立医科大学 腎臓内科学¹⁾

奈良県西和医療センター 腎臓内科²⁾

○玉城裕行（たまき ひろゆき）¹⁾ 江里口雅裕¹⁾ 上村貴之¹⁾ 田崎 光¹⁾ 西本雅俊¹⁾
孤杉公啓¹⁾ 森本勝彦²⁾ 松井 勝¹⁾ 鮫島謙一¹⁾ 鶴屋和彦¹⁾

O-04. 高齢者糖尿病性腎症の血清 Nesfatin-1 濃度と腎組織障害及び腎予後についての検討

近畿大学 医学部 腎臓内科

○中谷嘉寿（なかに よしひさ） 岡田宜孝 古林法大 中野志仁 有馬秀二

11:00~11:50 一般演題3 「臨床2」

座長：鶴屋和彦（奈良県立医科大学 腎臓内科学）

花井 豪（東京女子医科大学 内科学講座 糖尿病・代謝内科学分野）

O-09. 糖尿病患者における EphA2 (Ephrin type-A receptor 2) と腎機能との関連性

順天堂大学 医学部 腎臓内科¹⁾

広島赤十字・原爆病院 内分泌・代謝内科²⁾

○村越真紀（むらこし まき）¹⁾ 亀井 望²⁾ 安部憲一郎¹⁾ 萩原晋二¹⁾ 鈴木祐介¹⁾
合田朋仁¹⁾

O-10. 糖尿病関連腎臓病を含む慢性腎臓病患者における血中・尿中胆汁酸組成の変化

順天堂大学 腎臓内科学講座¹⁾

順伸クリニック 胆汁酸研究所²⁾

順天堂大学 プロバイオティクス研究講座³⁾

○越田剛生（こしだ たけお）¹⁾ 合田朋仁¹⁾ 武井 一²⁾ 入野博²⁾ 下澤健太¹⁾
村越真紀¹⁾ 山城雄一郎³⁾ 鈴木祐介¹⁾

O-11. 糖尿病性腎症における血清尿酸値と腎病理所見および予後との関連

金沢大学大学院 腎臓・リウマチ膠原病内科学¹⁾

公立松任石川中央病院 腎リウマチ内科²⁾

福井大学学術研究院 腎臓病態内科学³⁾

虎の門病院 腎センター内科⁴⁾

東京女子医科大学 腎臓内科⁵⁾

○松田優治（まつだ ゆうじ）^{1,2)} 大島 恵¹⁾ 清水美保¹⁾ 遠山直志^{1,3)} 水島伊知郎¹⁾
山内真之⁴⁾ 星野純一^{4,5)} 乳原善文⁴⁾ 和田隆志¹⁾ 岩田恭宜¹⁾

O-12. 糖尿病関連腎臓病の貧血における抗エリスロポエチン受容体抗体の意義

金沢大学 腎臓・リウマチ膠原病内科学¹⁾

福井大学 腎臓病態内科学²⁾

○大島 恵（おおしま めぐみ）¹⁾ 伊藤清亮¹⁾ 北島信治¹⁾ 遠山直志²⁾ 水島伊知郎¹⁾
原 章規¹⁾ 坂井宣彦¹⁾ 清水美保¹⁾ 和田隆志¹⁾ 岩田恭宜¹⁾

12:05~12:55 ランチョンセミナー2

共催：バイエル薬品株式会社

座長：宇都宮一典（医療法人財団慈生会野村病院 内科/東京慈恵会医科大学）

「MR過剰活性化へのアプローチ～炎症・線維化への治療戦略、臨床への活かし方～」

虎の門病院 腎センター内科

山内真之（やまのうち まさゆき）

13：05～13：55 スポンサーードセミナー2

共催：協和キリン株式会社

座長：宇津 貴（公益財団法人日本生命済生会 日本生命病院）

「糖尿病関連腎臓病の進展と貧血に対する理解と対応」

東京大学医学部附属病院 腎臓・内分泌内科

西 裕志（にし ひろし）

14：15～15：05 一般演題5「臨床3」

座長：赤井裕輝（東北医科薬科大学若林病院 糖尿病内科）

宇津 貴（日本生命病院 腎臓内科）

O-17. どのような糖尿病初期治療患者が心血管イベントを発症しやすいか？—6年間の追跡結果

和歌山労災病院 臨床検査科・内科¹⁾

和歌山労災病院 内科²⁾

○大星隆司（おおほし たかし）¹⁾ 味村彩美²⁾ 丸山杏奈²⁾ 三長敬昌²⁾ 中尾隆太郎²⁾
若崎久生²⁾ 中 啓吾²⁾ 南條輝志男²⁾

O-18. HDLのコレステロール引き抜き能が糖尿病腎症の発症・進展に及ぼす影響の解明

東京女子医科大学病院

○山本 唯（やまもと ゆい） 花井 豪 森 友実 中神朋子

O-19. 高濃度重曹水摂取により、全身浮腫・心不全・腎症進行を認めた糖尿病関連腎臓病の一例

老年病研究所附属病院 糖尿病科

○中村保子（なかむら やすこ） 高玉真光

O-20. 糖尿病透析予防指導の評価に尿中アルブミン値を追加した場合についての検討

加藤内科クリニック

○加藤則子（かとう のりこ） 加藤光敏

15：10～16：00 一般演題6「臨床4」

座長：豊田雅夫（東海大学 腎内分泌代謝内科）

細島康宏（新潟大学大学院 医歯学総合研究科 腎研究センター 病態栄養学講座）

O-21. 高齢糖尿病透析患者における孤食問題への取り組み

医療法人社団誠知会秦野南口クリニック¹⁾

東海大学 医学部 腎内分泌代謝内科²⁾

○加藤恵理（かとう えり）¹⁾ 木村守次²⁾ 出田 慎¹⁾ 青木真住¹⁾ 小倉裕幸¹⁾ 豊田雅夫²⁾

O-22. 高齢で自己管理困難な血液透析患者への先進糖尿病治療デバイスを用いたチーム医療介入の一例

医療法人社団誠知会 誠知クリニック¹⁾

東海大学 医学部 腎内分泌代謝内科²⁾

- 鳥本清美 (とりもと きよみ)¹⁾ 豊田雅夫²⁾ 田邊裕美¹⁾ 古市里美¹⁾ 木村守次²⁾
石田直人¹⁾

O-23. 新潟市糖尿病性腎症重症化予防事業における個別栄養指導実施後の評価

新潟県栄養士会¹⁾

新潟県立大学²⁾

新潟大学大学院 医歯学総合研究科 腎研究センター 病態栄養学講座³⁾

新潟市福祉部保険年金課⁴⁾

新潟大学大学院 医歯学総合研究科 腎研究センター 機能分子医学講座⁵⁾

JR東日本新潟健康推進センター⁶⁾

新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター⁷⁾

- 村山稔子 (むらやま としこ)^{1,2)} 細島康宏³⁾ 蒲澤秀門³⁾ 久志田順子¹⁾ 阿邊雄大⁴⁾
山田恭子⁴⁾ 坂内理恵子⁴⁾ 斎藤亮彦⁵⁾ 鈴木芳樹⁶⁾ 成田一衛⁷⁾

O-24. 岡山県糖尿病性腎症重症化予防プログラムにおけるアウトカム評価の取り組み

岡山大学病院 糖尿病センター¹⁾

岡山大学²⁾

川崎医科大学³⁾

岡山県⁴⁾

- 和田嵩平 (わだ たかひら)¹⁾ 四方賢一²⁾ 加来浩平³⁾ 岡山県糖尿病医療連携推進事業⁴⁾

16:05~16:55 一般演題7「基礎3」

座長：斎藤亮彦 (新潟大学大学院 医歯学総合研究科 腎研究センター 機能分子医学講座)

山岸昌一 (昭和大学 糖尿病・代謝・内分泌内科)

O-25. 筋萎縮糖尿病モデルにおけるトホグリフロジンの腎臓および骨格筋ミトコンドリア機能への影響

順天堂大学 腎臓内科

- 岸田千晶 (きしだ ちあき) 村越真紀 作間宏子 越田剛生 萩原晋二 合田朋仁
鈴木祐介

O-26. 糖尿病モデル SDT fatty ラットにおける Dapagliflozin 単剤及び Ramipril との併用投与による腎症改善効果の検討

日本クリア株式会社 業務推進部¹⁾

Physiogenex²⁾

京都大学大学院 農学研究科³⁾

日本たばこ産業 (株) 医薬総合研究所⁴⁾

- 宍戸皓也 (ししど こうや)¹⁾ Francois Briand²⁾ 太田 毅³⁾ 笹瀬智彦⁴⁾
Emmanuel Brousseau²⁾ 篠原雅巳¹⁾

O-27. 2型糖尿病モデルマウスにおける尿中 A-メガリンの動態と SGLT2 阻害薬の薬効との関連性

新潟大学 病態栄養学講座¹⁾

新潟大学 機能分子医学講座²⁾

- 細島康宏 (ほそじま みちひろ)¹⁾ 小餅耕一²⁾ 青木弘行²⁾ 杉田奈々子²⁾ 遠藤多恵子²⁾
小林亮太²⁾ 竹本和矢²⁾ 後藤佐和子²⁾ 蒲澤秀門¹⁾ 斎藤亮彦²⁾

O-28. 高脂肪食負荷マウスにおけるメガリン機能抑制を介した SGLT2 阻害薬による腎保護機序

新潟大学 機能分子医学講座¹⁾

新潟大学 病態栄養学講座²⁾

- 竹本和矢 (たけもと かずや)¹⁾ 細島康宏²⁾ 小餅耕一¹⁾ 青木弘行¹⁾ 杉田奈々子¹⁾
遠藤多恵子¹⁾ 小林亮太¹⁾ 後藤佐和子¹⁾ 蒲澤秀門²⁾ 斎藤亮彦¹⁾

【第3会場 (5F オリオン)】

9:00~9:50 幹事会【5F スバル】

10:00~10:50 一般演題2「基礎1」

座長：岩田恭宜 (金沢大学 腎臓・リウマチ膠原病内科学)

的場圭一郎 (東京慈恵会医科大学 内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌内科)

O-05. 尿細管エネルギー代謝障害における ROCK アイソフォームの役割

東京慈恵会医科大学 内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌内科¹⁾

医療法人財団慈生会野村病院²⁾

- 長尾 知 (ながお さとる)¹⁾ 的場圭一郎¹⁾ 大橋慎史¹⁾ 光吉悦子¹⁾ 永井洋介¹⁾
横田太持¹⁾ 宇都宮一典²⁾ 西村理明¹⁾

O-06. 分枝鎖アミノ酸代謝異常が糖尿病性腎臓病に与える影響の解明

愛知医科大学 腎臓リウマチ膠原病内科¹⁾

名古屋大学大学院 医学系研究科 腎臓内科学²⁾

名古屋大学大学院 医学系研究科 生化学³⁾

- 萩田淳一郎 (はぎた じゅんいちろう)¹⁾ 道家智仁²⁾ 坪井俊樹²⁾ 坪田庄真³⁾
加藤佐和子²⁾ 伊藤恭彦¹⁾ 丸山彰一²⁾ 石本卓嗣¹⁾

O-07. 新規 BMP 拮抗分子に着目した腎線維化機構の解明

日本大学 医学部 内科学系 腎臓高血圧内分泌内科学分野

- 小林洋輝 (こばやし ひろき) 村田悠輔 常見明子 阿部雅紀

O-08. 高グルコース下の糸球体内皮細胞に対するイメグリミンによる治療効果の検討

福岡大学 医学部 内分泌・糖尿病内科学

- 牟田芳実 (むた よしみ) 横溝 久 川波賢子 高士祐一 川浪大治

11:00~11:50 一般演題4「基礎2」

座長：小川 晋（宏人会中央クリニック）

柏原直樹（川崎医科大学）

O-13. scRNA-seq解析を用いた糖尿病性腎症による新規ポドサイト障害機構の解明

滋賀医科大学 糖尿病内分泌・腎臓内科

○吉岡美穂（よしおか みほ） 山原真子 菅原 翔 桑形尚吾 山原康佑 佐々木裕紀
金崎雅美 久米真司

O-14. シングルセル解析を用いた2系統の2型糖尿病モデルマウスにおける腎線維化メカニズムの検討

島根大学 医学部 内科学講座内科学第一¹⁾

滋賀医科大学 糖尿病内分泌・腎臓内科²⁾

国立国際医療研究センター 分子糖尿病医学研究部³⁾

島根大学 医学部 統合腎疾患制御研究・開発センター⁴⁾

○林 義大（はやし よしひろ）¹⁾ Kayes Md Imrul¹⁾ 霍田裕明^{2,3)} 金崎啓造^{1,4)}

O-15. PKM2活性化は酸化ストレス暴露で誘導される細胞老化と2型糖尿病マウスにおける腎障害を抑制する

島根大学 医学部 内科学講座内科学第一¹⁾

島根大学 医学部 統合腎疾患制御研究・開発センター²⁾

島根大学 医学部 医学科 6年³⁾

○石原慎一郎（いしはら しんいちろう）¹⁾ Kayes Imrul¹⁾ 林 義大¹⁾ 松田大旺³⁾
川北恵美¹⁾ 金崎啓造^{1,2)}

O-16. 糖尿病関連腎臓病におけるエサキセロンによる腎微小循環動態の改善効果

川崎医科大学 腎臓・高血圧内科学¹⁾

川崎医科大学 高齢者医療センター²⁾

○立川理絵（たつがわ りえ）¹⁾ 城所研吾¹⁾ 和田佳久¹⁾ 長洲 一¹⁾ 岸 誠司¹⁾
佐々木環¹⁾ 柏原直樹²⁾

12:05~12:55 ランチョンセミナー3

共催：アストラゼネカ株式会社/小野薬品工業株式会社

座長：馬場園哲也（医療法人社団 石川記念会）

「CKD診療と腎保護薬アップデート～決して稀ではない「遺伝性腎疾患」という視点も含めて～」

東京科学大学病院 血液浄化療法部

森 崇寧（もり たかやす）

12月1日（日）

【第1会場（3F コスモスホール I）】

9：50～11：50 ワークショップ1

糖尿病性腎症の重症化を予防するためのチーム医療を考える

座長：阿部雅紀（日本大学 医学部 内科学系 腎臓高血圧内分泌内科学分野）

宇都宮一典（慈生会野村病院内科・日本糖尿病療養指導士認定機構）

WS1-1. 多様化する糖尿病医療とCDEJの役割

医療法人財団慈生会野村病院 内科¹⁾

日本糖尿病療養指導士認定機構 理事長²⁾

宇都宮一典（うつのみや かずのり）^{1,2)}

WS1-2. CKD チーム医療における腎臓病療養指導士の役割

八田内科医院

八田 告（はった つぐる）

WS1-3. 岡山県における糖尿病重症化予防に向けた様々な取り組み

～自施設、国保、協会けんぽなどと協働した活動～

心臓病センター榊原病院

吉沢祐子（よしざわ ゆうこ）

WS1-4. 透析導入前の腎代替療法選択における腎臓病療養指導士としての役割

～受診中断しないCKD診療を目指して～

日本大学医学部附属板橋病院

佐藤今子（さとう ときこ）

12：05～12：55 ランcheonセミナー4

共催：住友ファーマ株式会社

座長：榎野博史（香川県病院事業管理者）

「2型糖尿病合併CKDの成因と治療～イメグリミンへの期待～」

福岡大学 医学部 内分泌・糖尿病内科学

川浪大治（かわなみ だいじ）

13:05～15:05 ワークショップ2

糖尿病性腎症の食事療法を考える

座長：荒木信一（和歌山県立医科大学腎臓内科学講座）

馬場園哲也（医療法人社団 石川記念会）

WS2-1. CKD の食事療法における食事性酸負荷の影響～糖尿病性腎症における考察も含め～

新潟大学大学院 医歯学総合研究科 腎研究センター 病態栄養学講座

○細島康宏（ほそじま みちひろ） 蒲澤秀門

WS2-2. 高齢糖尿病性腎症患者の食事療法を考える～栄養摂取量と栄養状態からみた今後の課題～

おさふねクリニック

○市川和子（いちかわ かずこ） 藤林真由 羽川莉央 中村明彦

WS2-3. DKD の食事療法における摂取蛋白質について再考する

医療法人以心会 浜田メディカルクリニック

北田宗弘（きただ むねひろ）

WS2-4. 腎症を合併した糖尿病患者におけるたんぱく質摂取量と栄養状態の影響

東京女子医科大学 内科学講座 糖尿病・代謝内科学分野

○花井 豪（はない こう） 中神朋子

15:05～15:15 閉会挨拶

【第2会場（3F コスモスホールII）】

9:00～9:50 一般演題8「臨床5」

座長：椿原美治（滋慶医療科学大学大学院）

丸山高史（日本大学 医学部 内科学系 腎臓高血圧内分泌内科学分野）

O-29. チルゼパチド実臨床1年間の使用経験：一特に腎機能に対する影響を中心に一

医療法人 島門会 本島総合病院¹⁾

川田クリニック²⁾

○川田敏夫（かわだ としお）¹⁾ 本島柳司¹⁾ 須永朋子²⁾

O-30. MRA からの切り替えの有無によるフィネレノンの効果の検討

島根大学 医学部 内科学講座内科学第一

○山尾有加（やまお ゆか） 守田美和 野津雅和 山本昌弘 金崎啓造

O-31. 2型糖尿病における血清シスタチン C の予知マーカーの検討とダパグリフロジンの eGFR slope への効果の検討

札幌そうせいイーストクリニック

○吉田和博（よしだ かずひろ）

O-32. ルセオグリフロジン投与後の initial drop について

内科阿部医院

○阿部克成（あべ かつしげ） 阿部理恵 阿部陽子 金井美和 成瀬 綾 伊藤千春
阿部信行

10：00～11：00 一般演題9「臨床6」

座長：井口登與志（福岡市医師会 福岡市健康づくりサポートセンター）

片山茂裕（埼玉医科大学 かわごえクリニック）

O-33. Characteristics and Clinical Outcomes of Finerenone New Users with CKD and Type 2 Diabetes in Japanese Clinical Practice

Department of Internal Medicine 1, Faculty of Medicine, Shimane University, Izumo, Japan¹⁾

Bayer AG, Leverkusen, Nordrhein-Westfalen, Germany²⁾

Bayer Yakuhin Ltd., Medical Affairs & Pharmacovigilance, Osaka, Japan³⁾

University of Tennessee, Memphis, Tennessee, United States⁴⁾

Department of Nephrology and Hypertension, International University of Health and Welfare Shioya hospital, Yaita⁵⁾

○Keizo Kanasaki¹⁾ Daloha Rodriguez-Molina²⁾ Kanae Yoshikawa-Ryan³⁾
Satoshi Yamashita³⁾ Suguru Okami³⁾ Fangfang Liu²⁾ Alfredo Farjat²⁾
Nikolaus G Oberprieler²⁾ Csaba Kovcsy⁴⁾ Atsuhisa Sato⁵⁾ David Vizcaya²⁾

O-34. Efficacy and safety of finerenone in patients with CKD and T2D across the frailty spectrum : FIDELITY post hoc analysis

Kawagoe Clinic, Saitama Medical University, Saitama, Japan¹⁾

Steno Diabetes Center Copenhagen, Herlev, Denmark²⁾

University Clinic, Tübingen, Germany³⁾

University of Padua, Italy⁴⁾

Washington University School of Medicine, St. Louis, MO, USA⁵⁾

Charité Universitätsmedizin, Berlin, Germany⁶⁾

University of Michigan School of Medicine, Ann Arbor, MI, USA⁷⁾

Bayer⁸⁾

National and Kapodistrian University of Athens, Greece⁹⁾

○Shigehiro Katayama¹⁾ Rossing Peter²⁾ Birkenfield Andreas L.³⁾ Fioretto Paola⁴⁾
McGill Janet B.⁵⁾ Anker Stefan D.⁶⁾ Pitt Bertram⁷⁾ Scalise Andrea⁸⁾ Scott Charlie⁸⁾
Filippatos Gerasimos⁹⁾

O-35. CKDにおける末期腎不全発症予測モデルの開発（第2報）：外部コホートでの評価

福岡市医師会 福岡市健康づくりサポートセンター¹⁾
九州大学病院メディカルインフォメーションセンター²⁾
独立法人国立病院機構 九州医療センター³⁾

○井口登與志（いのぐち とよし）¹⁾ 奥井 佑²⁾ 野尻千夏²⁾ 山下貴範^{2,3)} 福泉公仁隆³⁾
若田好史³⁾ 中山 勝³⁾ 春山直樹³⁾ 中島直樹²⁾

O-36. クレアチニンとシスタチン C に基づく eGFR の違いが糖尿病患者の生命予後に及ぼす影響

和歌山県立医科大学 腎臓内科学講座¹⁾
滋賀医科大学 糖尿病内分泌・腎臓内科²⁾
市立野洲病院³⁾

○荒木信一（あらかし しんいち）¹⁾ 久米真司²⁾ 前川 聡³⁾

O-37. 糖尿病ケトアシドーシス（DKA）を発症した糖尿病透析患者のケースシリーズ研究

医療法人社団 石川記念会

○馬場園哲也（ばばぞの てつや）

11：05～11：55 一般演題10「基礎4」

座長：久米真司（滋賀医科大学 糖尿病内分泌腎臓内科）

深水 圭（久留米大学 医学部 内科学講座腎臓内科部門）

O-38. ヒト podocyte の大量培養および移植による糖尿病性腎症の細胞治療法開発の試み

東海大学 医学部 腎内分泌代謝内科

○松田陽介（まつだ ようすけ） 澤田佳一郎 勝田芳樹 木村守次 豊田雅夫

O-39. GLP-1 は GLP-1 受容体を介して ENaC 活性を制御し、尿中ナトリウム排泄を調節する

久留米大学 医学部 内科学講座 腎臓内科部門

○児玉 豪（こだま ごう） 田口顕正 伊藤佐久耶 深水 圭

O-40. 低レニンおよび低カリクレインを示す肥満 II 型糖尿病モデルラット

藤田医科大学 研究推進本部 病態モデル先端医学研究センター¹⁾

鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 臨床検査学科²⁾

藤田医科大学 医学部 生体構造学³⁾

○白水貴大（しろうず たかひろ）¹⁾ 吉村 文¹⁾ 坂田美和¹⁾ 熊本海生航¹⁾ 釘田雅則¹⁾
山口太美雄²⁾ 高橋和男³⁾ 長尾静子¹⁾

O-41. 糖タンパク質 Fetuin-A の糖尿病関連腎臓病進展およびバイオマーカーとしての意義

岡山大学学術研究院 医歯薬学域 腎・免疫・内分泌代謝内科学

○三瀬広記（みせ こうき） 中司敦子 和田 淳

12：05～12：55 ランチョンセミナー5

共催：田辺三菱製薬株式会社

座長：金崎啓造（島根大学医学部 内科学講座内科学第一/統合腎疾患制御研究・開発センター）

「腎症進行抑制を見据えた2型糖尿病治療戦略」

東海大学医学部内科学系 腎内分泌代謝内科

豊田雅夫（とよだ まさお）

13：05～13：35 教育講演4

座長：赤井裕輝（東北医科薬科大学若林病院 糖尿病内科）

EL4. 糖尿病合併症に対するインクレチン関連薬の効果

京都大学大学院 医学研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科学

矢部大介（やべ だいすけ）

13：45～14：15 教育講演5

座長：片山茂裕（埼玉医科大学 かわごえクリニック）

EL5. 糖尿病・慢性腎臓病と歯周病の関連のアップデート

東京科学大学病院 歯周病科

水谷幸嗣（みずたに こうじ）